

## # kutaGOLD Titan Series 総合アーカイブ（完全統合版）

### ## 1. バージョン進化ライン

v1.0 ~ v3.5 : RSI/ATRシグナル表示    EMA × ADX順張り    SMA整合    OOP + AI統合。  
最終形 版では EnvAdapt, PhaseScore, AutoMode によりAI自律化。

### ## 2. ロジック構造比較

- v1.x : EMA × ADX + BB × RSI ( 順張り ・ 逆張り統合 )
- v1.3 : SMA整合フェーズ理論 ( Quarterly Theory )
- v3.x : OOP + 環境適応 + AI ( Framework系列 )

### ## 3. TitanFX実運用仕様

- ECN Zero / USD / レバレッジ500倍
- Spread制御、Cooldown60s、24h稼働
- 推奨足 : M15 ( 短中期トレンド追従 )

### ## 4. 核心ロジック ( v3.5 時点 )

1. EnvAdapt() : D1 ATRで環境評価
2. PhaseScore() : ADX × CHOP × ATRでトレンドAI評価
3. AutoMode() : Safe/Aggressive 自動切替
4. DynamicSL/TP : ATR倍率補正
5. SafetyCheck() : Spread ・ 時間 ・ ポジ重複管理

### ## 5. 外部理論との整合

- ORZ手法 : 押し目買い ・ MA3本構造    Quarterly系列に一致
- テクニカル分析 : MA × ADX ・ RSI ・ BB    MR/TT系列に由来
- フェーズ理論 : 相場周期識別    PhaseScoreロジックに内包

### ## 6. 勝率ロジック分類 ( 上位10構成 )

- SMA押し目型 ( Quarterly型 )
- MA × RSIコンフルエンス ( Mean Revert型 )
- BBタッチ順張り + ADX補正 ( 短期スイング )
- MAクロス + RCI整合 ( クロス型強化 )
- ATRトレール + MomentumFilter ( テンデント継続型 )
- ADX付MAクロス ( 全世代共通 )
- PhaseScore = RCI多層判定代替 ( AI型 )
- Donchian × SMA傾斜判定 ( 環境適応型 )
- EnvAdapt × AutoMode制御 ( リスク最適化 )
- DynamicCooldown ( ボラ制御型再エントリー )

### ## 7. 哲学 ・ 設計思想

- シンプル ・ イズ ・ ストロング ( Simple is Strong )
- フェーズを読むEA : 状況を数値化し、裁量判断を再現
- AIが人間の「待つ ・ 攻める」を自律的に切り替える

### ## 8. 次世代構想 (v5.0 Titan AI Core)

- 強化学習フェーズAI (Phase Learning)
- AutoTune (自己最適化ロット調整)
- PhaseMemory (相場特性の長期記憶)
- DEAL\_TIME準拠のタイム制御 (Time\*非依存構造)

### ## 9. 結論

v1.x = 実験期    v3.x = 構造期    v3.5 = 自律期    v5.x = 自己進化期。  
AIと裁量の融合によって、「フェーズを読むEA」として完成。